

岡山市公共下水道
岡山市特定環境保全公共下水道

事業計画書

令和6年度

岡山県岡山市

岡山市公共下水道事業計画及び特定環境保全公共下水道事業計画変更協議申出書

目 次

岡山市公共下水道事業計画及び特定環境保全公共下水道事業計画の変更を 必要とする理由	1
岡山市公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業変更計画書	3
毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源	28
その他の書類	34

岡山市公共下水道事業計画及び特定環境保全公共下水道事業計
画の変更を必要とする理由

岡山市公共下水道事業計画及び特定環境保全公共下水道事業計画の 変更を必要とする理由

岡山市公共下水道事業は、昭和 27 年度に当初認可を受けて以来、現在に至るまで、管渠整備、終末処理場の建設に努め鋭意施工中である。

今回、事業計画区域に隣接する事業計画区域外（市街化調整区域）において、現在、区域外流入としている家屋等を事業計画区域として位置付ける。さらに農業集落排水施設で処理している区域を事業計画区域として位置付ける。また、瀬戸処理区を廃止し、岡東処理区へ統合する予定であるため、瀬戸処理区から岡東処理区へ接続する管渠を事業計画へ位置付ける。また、今後も整備を継続していく必要があるため事業期間を延伸する。

以上より、一層整備効率を高め積極的な公共下水道の整備により快適な生活環境を実現することのみならず、河川等の公共用水域の水質保全及び浸水の防除に寄与せんとするものである。

今回の変更内容は以下のとおりである。

1) 工事完成予定年月日の変更

- ・令和 8 年 3 月 31 日→令和 13 年 3 月 31 日

2) 予定処理区域の変更（污水）

- ・区域外流入で既に接続している区域について、事業計画区域へ編入する。
（岡東処理区 0.27ha）

3) 主要な管渠の変更

- ・瀬戸処理区の編入に伴い、主要な管渠を追加する。
- ・基本設計の見直しに伴い、主要な管渠のルートを変更する。

4) ポンプ施設の主要な施設の変更

- ・瀬戸処理区の編入に伴い、流入水量が増加するため、上道ポンプ場の能力を変更する。

5) 農業集落排水施設の統合

- ・現在、農業集落排水施設で処理している区域について、事業計画区域へ編入する（西祖地区 5.9ha、草ヶ部谷尻地区 8.7ha、弓削地区 5.9ha、寺地・光明谷地区 2.4ha、保木地区 2.2ha、鍛冶屋地区 7.7ha、御津新庄地区 20.7ha、鹿瀬地区 3.7ha）。

岡山市公共下水道事業変更計画書
岡山市特定環境保全公共下水道事業変更計画書

公共下水道管理者	岡 山 市
工事着手の年月日	昭和 27 年 10 月 1 日 令和 8 年 3 月 31 日
工事完成の予定年月日	令和 13 年 3 月 31 日

(第1表の1)

予 定 処 理 区 域 調 書				
予定処理区域の面積		4,722 4,778 ヘクタール	予定処理区域 内の地名	岡山県 岡山市 「区域は下水道計画一般図表示 のとおり」
処 理 区 の 名 称		面 積 (単位 ヘクタール)		摘 要
公 共 下 水 道	岡東処理区	旭東分区	1,582	
		西大寺分区	661	
		東岡山分区	1,047	
		牟佐分区	63	
		上道分区	141 147	
		計	3,493 3,499	
	吉井川処理区	315		
	瀬戸処理区	438 465		
	足守処理区	80	(フレックスプラン)	
	計	4,327 4,359		
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	中原処理区	30	(フレックスプラン)	
	野々口処理区	65		
	御津中央処理区	150 170		
	建部処理区	150 154		
	計	395 419		

(第1表の2)

予 定 排 水 区 域 調 書			
予定排水区域の面積	1,615 ヘクタール	予定排水区域 内の地名	岡山県 岡山市 「区域は下水道計画一般図表示 のとおり」
排 水 区 の 名 称	面 積 (単位 ヘクタール)		摘 要
西大寺排水区	173		
新堀川排水区	9		
金岡排水区	93		
浜排水区	32		
原尾島排水区	49		
国富排水区	141		
旭東排水区	258		
倉安川排水区	52		
升田排水区	16		
益野排水区	253		
兼基排水区	86		
瀬戸排水区	266		
万富排水区	158		
福渡排水区	29		

(第2表)

計 画 降 雨 調 書			
排水区の名称	計画降雨		摘 要
	一時間当たりの降雨量 (単位ミリメートル)	確定年	
— 西大寺排水区			— 地区は下水道一般図 表示のとおり
— 新堀川排水区			— //
— 金岡排水区			— //
— 浜排水区			— //
— 原尾島排水区			— //
— 国富排水区			— //
— 旭東排水区			— //
— 倉安川排水区			— //
— 升田排水区			— //
— 益野排水区			— //
— 兼基排水区			— //
— 瀬戸排水区			— //
— 万富排水区			— //
— 福渡排水区			— //

(第3表)

吐 口 調 書							
処理区 の名称	主要な 吐口の種類	主要な吐口の 番号 又は名称	主要な 吐口の位置	計画放流量 m ³ /秒	放流先 の名称	放流先の 水位	摘 要
岡 東 処 理 区	ポンプ施設	金岡ポンプ場 No. 1	岡山市東区 金岡東町1丁目	15.614	吉井川	計画高水位 +1.96m	
	"	浜ポンプ場 No. 1	岡山市中区 浜2丁目	15.333	旭川	計画高水位 +7.14m	
	"	原尾島ポンプ 場 No. 1	岡山市中区沢田	3.470	百聞川	計画高水位 +6.85m	
	"	古京ポンプ場 No. 1	岡山市中区 小橋町1丁目	5.881	旭川	計画高水位 +6.39m	
	"	平井排水センター No. 1	岡山市中区 平井6丁目	21.839	旭川	計画高水位 +4.49m	
	分流式 雨水管渠	国富雨水吐口 No. 2	岡山市中区 古京町1丁目	5.310	旭川		
	"	倉安川 " No. 1	岡山市中区 平井1丁目	2.504	倉安川		
	"	" " No. 2	岡山市中区 平井2丁目	1.829	倉安川		
	"	益野 " No. 1	岡山市東区広谷	1.894	芳岡川		
	"	" " No. 2	岡山市東区広谷	2.976	芳岡川		
	"	" " No. 3	岡山市東区広谷	1.471	芳岡川		
	"	" " No. 4	岡山市東区 松新町	1.477	大川		
	"	" " No. 5	岡山市東区 松新町	2.977	大川		
	"	" " No. 6	岡山市東区 松新町	1.197	大川		
	"	" " No. 7	岡山市東区 可知四丁目	1.071	目黒川		
	"	" " No. 8	岡山市東区 松新町	2.120	大川		
	"	" " No. 9	岡山市東区 松新町	2.467	大川		
	"	" " No. 10	岡山市東区 松新町	7.028	大川		
"	" " No. 11	岡山市東区 松新町	6.825	大川			
分流式 雨水管渠	兼基ポンプ場 No. 1	岡山市中区兼基	5.025	百聞川	計画高水位 +5.776m		
"	岡東浄化センター No. 1	岡山市東区升田	雨水 38.203	児島湾	計画高水位 +1.42m		

吐 口 調 書							
処理区 の名称	主要な 吐口の種類	主要な 吐口の番号 又は名称	主要な 吐口の位置	計画放流量 m³/秒	放流先 の名称	放流先の 水位	摘 要
岡 東 処 理 区	処理施設	岡東浄化センター	岡山市東区 升田	汚水 1.161 1.147	児島湾	低水位 -0.24m	
吉 井 川 処 理 区	処理施設	吉井川浄化センター	岡山市東区 西大寺新地	0.041 0.040	用水路	低水位 +0.13m	
瀬 戸 処 理 区	ポンプ施設	No. 1	岡山市東区 瀬戸町下	7.051	砂川	計画高水位 TP+9.727m	
	分流式 雨水管渠	No. 2	岡山市東区 瀬戸町沖	1.895	既設水 路		
	〃	No. 3	岡山市東区 瀬戸町沖	3.073	〃		
	〃	No. 4	岡山市東区 瀬戸町江尻	2.082	秋芳川		
	〃	No. 5	岡山市東区 瀬戸町南方	8.384	瓜生川		
	〃	No. 6	岡山市東区 瀬戸町南方	6.986	〃		
	〃	No. 7	岡山市東区 瀬戸町南方	9.211	〃		
	〃	No. 9	岡山市東区 瀬戸町南方	3.863	〃		
	処理施設	No. 8	岡山市東区 砂場	0.067 0.071	砂川	TP+4.700m	
足 守 処 理 区	処理施設	足守浄化センター	岡山市北区足 守	0.011	深茂川	低水位 H=20.000m	
中 原 処 理 区	処理施設	中原浄化センター	岡山市中区 祇園	0.018 0.017	中原川	低水位 7.9m	
野 々 口 処 理 区	処理施設	野々口 浄化センター	岡山市北区 御津野々口	0.010	野々口 川	低水位 25.0m	
御 津 中 央 処 理 区	処理施設	御津中央 浄化センター	岡山市北区 御津字垣	0.021 0.022	用水路 (旭川)	低水位 2.6m	
建 部 処 理 区	処理施設	建部浄化センター	岡山市北区 建部町中田	0.018	横折川	低水位 47.0m	
福 渡 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 1	岡山市北区 建部町福渡	2.082	旭川		

(第4表の1)

管 渠 調 書 (汚水)				
処理区 の名称	主要な管渠の内のり 寸法 (単位:mm)	延長 (単位:m)	点検箇所 の数	摘要
岡東	○100 ~ ○2400	92,550 93,380	2箇所 24箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
吉井川	○150 ~ ○700	6,180		方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
瀬戸	○100 ~ ○800	9,440	13箇所 8箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
足守	○100 ~ ○400	2,140	3箇所 1箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
野々口	○100 ~ ○300	900	4箇所 7箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
御津中央	○150 ~ ○350	4,250	7箇所 2箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
建部	○150 ~ ○250	4,410	7箇所 3箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
合計		119,870 120,700	36箇所 45箇所	

(第4表の2)

管 渠 調 書 (雨水)				
排水区 の名称	主要な管渠の内のり 寸法 (単位:mm)	延長 (単位:m)	点検箇所 の数	摘要
浜 排水区	○1500 ~ □2300×2300	1,390		
原尾島 排水区	○1350 ~ □1700×1020	2,610		
西大寺 排水区	○1800 ~ □4000×2000	4,780		
旭東 排水区	○1650 ~ □3000×3000	6,340		
益野 排水区	┌┐1200×1200 ~ └┘ $\frac{3200}{2950} \times 1000$	11,600		
金岡 排水区	┌┐2250×1410 ~ └┘ $\frac{2750}{2000} \times 1410$	2,620		
倉吉川 排水区	┌┐900×900 ~ └┘1300×1300	680		
国富 排水区	○1800 ~ □4000×2000	2,440		
兼基 排水区	└┘ $\frac{1450}{850} \times 1550$ ~ □3000×2000	3,280		
瀬戸 排水区	○1500 ~ □ $\frac{1950}{1550} \times 1000$	2,110		
万富 排水区	┌┐1000×1100 ~ └┘2000×1700	3,370		
福渡 排水区	└┘ $\frac{1600}{1300} \times 1200$	30		
合計		41,250		

(第5表の1)

処理施設調書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天時最大 (単位 立法メートル)	雨天時最大 (単位 立法メートル)		
岡 東 浄 化 センター	岡山市 東区升 田	21.40	BOD 15mg/L T-N 20mg/L T-P 2.0mg/L	凝集剤 添加 ステップ 流入式 多段 硝化 脱窒法	100,700	—	171,060 167,200	計画下水量 (日最大) 100,400m ³ /日 99,100m ³ /日 全体計画処理能力 (日最大) 115,960m ³ /日 計画流入水質 BOD 220mg/L S S 190mg/L T-N 36mg/L T-P 4.5mg/L 4.6mg/L 目標放流水質 S S 30mg/L 岡東浄化センター への受け入れに伴い、 中原浄化センター、瀬 戸浄化センター及び 西祖農業集落排水処 理施設を廃止。
吉井川 浄 化 センター	岡山市 東区 西大寺 新地	2.24	BOD 15mg/L T-N 20mg/L T-P 2.0mg/L	嫌気 ・無酸素 ・好気 活性汚泥 法 + 急速ろ過	4,650	—	6,440 6,330	計画下水量 (日最大) 3,600m ³ /日 3,500m ³ /日 全体計画処理能力 (日最大) 4,650m ³ /日 計画流入水質 BOD 200mg/L S S 190mg/L T-N 35mg/L T-P 3.9mg/L 4.0mg/L 目標放流水質 S S 30mg/L

処理施設調書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘要
					晴天時最大 (単位 立法メートル)	雨天時最大 (単位 立法メートル)		
瀬戸浄化センター	岡山市東区瀬戸町江尻	1.8	BOD 15mg/L T-N 20mg/L T-P 2.0mg/L	高度処理 オキシデーション デイチ法 +凝集剤 添加	7,575	—	12,160 11,950	<p>計画下水流量 (日最大) 5,800m³/日 6,200m³/日</p> <p>全体計画処理能力 (日最大)7,575m³/日</p> <p>計画流入水質 BOD 180mg/L 190mg/L S S 190mg/L T-N 34mg/L 35mg/L T-P 3.5mg/L 3.6mg/L</p> <p>目標放流水質 S S 30mg/L</p> <p>瀬戸浄化センターへの受け入れに伴い、草ヶ部谷尻、弓削、塩納、坂根、寺地・光明谷、保木、鍛冶屋、観音寺農業集落排水処理施設を廃止。</p>
足守浄化センター	岡山市北区足守	0.45	BOD 10mg/L T-N 10mg/L T-P 1 mg/L	高度処理 オキシデーション デイチ法 +凝集剤 添加 +急速ろ過法	1,000		2,110 2,070	<p>流入水質 BOD = 200mg/L S S = 160mg/L</p> <p>※中間的な処理施設であり、全体計画に基づく管渠が到達した時にはこれに接続し、遅滞なく下水を排除する。</p>

処理施設調書

終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天時最大 (単位 立法メートル)	雨天時最大 (単位 立法メートル)		
中原浄化センター	岡山市 中区 祇園	0.51	BOD 15 mg/L T-N 20 mg/L T-P 2.0mg/L	高度処理 オキシデー ションディ フ法 + 凝集剤 添加 + 急速 ろ過法	2,100	—	1,440 1,400	<p>計画下水量 (日最大) 1,500m³/日</p> <p>全体計画処理能力 (日最大) 2,100m³/日</p> <p>計画流入水質</p> <p>BOD 210 mg/L S S 190 mg/L T-N 39 mg/L 4.3 mg/L T-P 4.2 mg/L (目標放流水質) SS 30 mg/L</p>
野々口浄化センター	岡山市 北区 御津野々口	0.69	BOD 15 mg/L T-N 20 mg/L T-P 2.0mg/L	高度処理 オキシデー ションディ フ法 + 凝集剤 添 加 + 急 速 ろ過法	1,000	—	1,370 1,330	<p>計画下水量 (日最大) 900m³/日</p> <p>全体計画処理能力 (日最大) 1,000m³/日</p> <p>計画流入水質</p> <p>BOD 180 mg/L S S 140 mg/L T-N 36 mg/L T-P 3.7mg/L 3.5mg/L (目標放流水質) SS 30 mg/L</p> <p>野々口浄化センター への汚水受け入れに伴 い、国ヶ原農業集落排 水処理施設を廃止。</p>

処理施設調書								
終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天時最大 (単位 立法メートル)	雨天時最大 (単位 立法メートル)		
御津中央浄化センター	岡山市北区御津宇垣	0.97	BOD 15 mg/L T-N 20 mg/L T-P 2.0mg/L	高度処理 オキシデーション 法 + 凝集剤 添 加 + 急 速 ろ 過 法	1,800	—	3,540 3,370	計画下水流量 (日最大) 1,800m ³ /日 2,000m ³ /日 ※1,156m ³ /日 ※流入実績値による R12 年度計画汚水量 全体計画処理能力 (日最大) 1,800m ³ /日 計画流入水質 BOD 180 mg/L S S 140 mg/L T-N 34 mg/L T-P 3.4 mg/L (目標放流水質) SS 30 mg/L 御津中央浄化センターへの汚水受け入れに伴い、宇甘東、御津新庄農業集落排水処理施設を廃止。 ※計画下水流量については計画説明書 P23 参照
建部浄化センター	岡山市北区建部町中田	1.58	BOD 15 mg/L T-N 20 mg/L T-P 2.0mg/L	高度処理 オキシデーション 法 + 凝集剤 添 加	1,700	—	2,900 2,740	計画下水流量 (日最大) 1,600m ³ /日 全体計画処理能力 (日最大) 1,700m ³ /日 計画流入水質 BOD 180 mg/L S S 140 mg/L T-N 33 mg/L 34 mg/L T-P 3.3 mg/L 3.4 mg/L (目標放流水質) SS 30 mg/L 建部浄化センターへの汚水受け入れに伴い、吉田、鹿瀬農業集落排水処理施設を廃止。

(第5表の2)

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
岡東浄化センター	汚水流入管	1本	鉄筋コンクリート造り	汚水量 約 4.14m ³ /sec	
	汚水ポンプ	1台 1台 3台 3台	水中ポンプ " " 縦軸斜流ポンプ	4.0m ³ /min 8.0m ³ /min 12.0m ³ /min 87.0m ³ /min	5/5 左記の内 予備1台 3/3
	最初沈殿池	32池	鉄筋コンクリート造り 覆蓋付	水面積負荷 50m ³ /m ² /日	32/38
	反応タンク	12池	鉄筋コンクリート造り 覆蓋付	HR T 15.7h	12/14
	最終沈殿池	32池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 16m ³ /m ² /日	32/38
	塩素接触タンク	3池	鉄筋コンクリート造り	混和時間：15min	3/3
	雑用水棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	吐出水路	740.0 m	鉄筋コンクリート造り	汚水量 約 1.99m ³ /sec	
	濃縮タンク	3池	鉄筋コンクリート造り 重力式 機械式	固形物負荷 60kg/m ² ・日 25 kg/m ² ・時	3/4 2/2
	脱水機棟	2棟	鉄筋コンクリート造り		2/3
	脱水機	4台		130kg/m・h	4/4
	管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	送風機棟	2棟	鉄筋コンクリート造り		2/3
	ブロワー	2台 5台		30.0m ³ /min 110.0m ³ /min	左記の内予備 1台
	電気棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	自家発室 特高電気室 主変圧盤室	
	雨水沈砂池	8池		37.853m ³ /sec	8/8
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	雨水ポンプ	6台	2台 縦軸斜流ポンプ 4台 縦軸斜流ポンプ	1台当り揚水量 320m ³ /min 470m ³ /min	2/2 4/4
	吐出水路	1式	鉄筋コンクリート造り	37.853m ³ /sec	

(第5表の3)

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
吉井川 浄化 センター	汚水流入管	1本	遠心力 鉄筋コンクリート造り	0.359m ³ /sec	
	主ポンプ	2台 1台	汚水ポンプ	2.5m ³ /min 2.5m ³ /min	3/3 左記の内予備 1台
	流量調整槽	2池	鉄筋コンクリート造り	日最大流入水量 の2割 4.8h	2/2
	最初沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造り 一方向常流式	水面積負荷 50m ³ /m ² /日	2/2
	生物反応槽	2池	鉄筋コンクリート造り 一方向常流式	滞留時間 18.5h	2/2
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造り 一方向常流式	水面積負荷 15m ³ /m ² /日	2/2
	送風機	3台		風量 30m ³ /min	3/3 左記の内予備 1台
	消毒設備	1池	鉄筋コンクリート造り	滞留時間：15min	1/1
	濃縮槽	1基	造粒調質濃縮	200kgTS/時/基	1/1
	汚泥脱水機	2台	ベルトプレス	150kgTS/m ² /h	2/2 左記の内予備 1台
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	中央管理室 事務室 水質試験室	1/1
	機械棟	3棟	鉄筋コンクリート造り	電気室 自家発電室 汚泥脱水機室 汚泥濃縮室 次亜注入室	1/1
	受変電設備	1式			
急速ろ過	3基	鋼板製	ろ過速度 300m ³ /m ² /日	3/3	

(第5表の4)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
瀬戸浄化センター	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造り	流量:約0.444m ³ /sec	
	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約1,800m ³ /m ² /日 砂溜り程度	2/2
	主ポンプ	4台	水中汚水汚物ポンプ	約19m ³ /min	予備1台
	反応タンク	3池	鉄筋コンクリート造り	エアレーション時間:24h	3/3
	送風機	5台		酸素供給能力 34kg-O ₂ /時	5/5(予備1台)
	最終沈殿池	3池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約8m ³ /m ² /日	3/3
	接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造り	塩素接触時間 約15min	1/1
	放流ポンプ	3台	水中汚水汚物ポンプ	約10m ³ /min	予備1台
	放流管渠	1式	ダクタイル鋳鉄造り	流量:約0.444m ³ /sec	
	汚泥貯留タンク	1槽	鉄筋コンクリート造り	貯留時間:8h	1/1
	汚泥脱水機	2台	多重板スクリーンプレス	ろ過速度 130kg・DS/m/時	2/2
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	沈砂池室 電気操作室 水質試験室 事務室 自家発電機室 脱水機室 脱臭機室	1/1
	受変電設備	1式			
	自家発電設備	1台			

(第5表の5)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
足守浄化センター	流入管渠	1式	遠心力鉄筋コンクリートφ400 ダクタイル鋳鉄管φ125	流量 約0.0859m ³ /秒 約0.0098m ³ /秒	
	汚水ピット	1池	マンホール形式ポンプ場		1/1
	主ポンプ	2台	水中汚水ポンプ	約0.57m ³ /分	2/2(予備1台)
	バクテリアレーションタンク	1池	環状循環流水路方式	滞留時間 約24時間	1/1
	最終沈殿池	1池	放射流円形沈殿池	水面積負荷 約8m ³ /m ² /日	1/1
	ろ過設備	1台	回転ドラム式ろ過機	ろ過速度 600m/日	1/1
	消毒槽	1池	鉄筋コンクリート造り	塩素接触時間 約15分	1/1
	放流渠	1式	遠心力鉄筋コンクリート造り	流量 約0.016m ³ /秒	
	汚泥濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 30kg/m ² /日	1/1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	貯留日数 6日	1/1

(第5表の6)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
中原浄化センター	流入管渠	1式		流量 約 0.026m ³ /sec	
	主ポンプ設備	1式	集水タンク 真空ポンプ 圧送ポンプ	φ 2400×L3050 1基 8.80m ³ /min 3台 2.10m ³ /min 2台	1/1 3/3 内予備 1台 2/2 内予備 1台
	オキシデーションディッチ	2池	馬蹄形循環流方式	滞留時間 約 24 時間	2/2
	最終沈殿池	2池	円形放射流式	水面積負荷 約 8 m ³ /m ² /日	2/2
	ろ過設備	1基	移床式上向流連続 砂ろ過器		1/1
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約 15 分	1/1
	放流渠	1式		流量 約 0.018m ³ /sec	
	汚泥濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 約 30 kg/m ² /日	1/1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	貯留日数 約 4 日	1/1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		1/1

(第5表の7)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
野々口 浄化 センター	流入管渠	1式		流量 約 0.014m ³ /sec	
	主ポンプ設備	3台	汚水ポンプ	1台当り揚水量 約 0.65 m ³ /min	3/3 内予備 1台
	オキシデーションディッチ	2池	円形循環流方式	滞留時間 約 24 時間	2/2
	最終沈殿池	2池	円形放射流式	水面積負荷 約 8 m ³ /m ² /日	2/2
	ろ過設備	1台	回転ドラム式ろ過器		1/1
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約 15 分	1/1
	放流渠	1式		流量 約 0.009m ³ /sec	
	汚泥脱水機	1台	多重円板外胴型 スクリュープレス	約 8 kg-DS/h	1/1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		1/1

(第5表の8)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
御津中央 浄化 センター	流入管渠	1式		流量 約 0.030 m ³ /sec	
	主ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	1台当り揚水量 約 1.20 m ³ /min	2/2
	オキシデーションディッチ	2池	馬蹄形循環流方式	滞留時間 約 24 時間	2/2
	最終沈殿池	2池	円形放射流式	水面積負荷 約 8 m ³ /m ² /日	2/2
	ろ過設備	2基	移床式上向流連続 砂ろ過器		2/2
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約 15 分	1/1
	放流渠	1式		流量 約 0.021m ³ /sec	
	汚泥脱水機	1台	多重円板外胴型 スクリュープレス	約 7 kg-DS/h	1/1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		1/1

(第5表の9)

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
建部浄化センター	流入管渠	1式		流量 約0.026m ³ /秒	
	主ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	1台当り揚水量 約1.80m ³ /min	2/2 内予備1台
	オキシデーションディッチ	2池	馬蹄形循環流方式 円形循環流方式	滞留時間 約24時間	2/2
	最終沈殿池	2池	円形放射流式	水面積負荷 約8 m ³ /m ² /日	2/2
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約15分	1/1
	放流渠	1式		流量 約0.019m ³ /秒	
	汚泥脱水機	1台	多重円板外胴型 スクリュープレス	約7 kg-DS/h	1/1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		1/1

(第6表の1)

ポンプ施設調書（汚水）						
ポンプ施設の名称	処理区の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	1分間の揚水量 (単位 立法メートル)		摘 要
				晴天時最大	雨天時最大	
金岡ポンプ場（汚水）	岡東処理区	岡山市東区 金岡東町1丁目	0.76	14.5	14.5	
平井排水センター（汚水）	〃	岡山市中区平井5丁目	1.11	16.0	16.0	
政津ポンプ場（汚水）	〃	岡山東区市政津	0.15	47.5	47.5	
倉富ポンプ場（汚水）	〃	岡山市中区倉富	0.06	25.0	25.0	
牟佐ポンプ場（汚水）	〃	岡山市北区牟佐	0.08	2.0	2.0	
上道ポンプ場（汚水）	〃	岡山市東区竹原	0.10	3.2 9.7	3.2 9.7	
桑野ポンプ場（汚水）	〃	岡山市中区桑野	0.08	11.0	11.0	
中原ポンプ場（汚水）	〃	岡山市北区中原	0.16	1.5	1.5	
ポンプ施設の敷地内の主要な施設						
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構 造	能 力	摘 要	
金岡 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	2台 2台	水中ポンプ 〃	1台当り揚水量 4.0m ³ /min 6.5m ³ /min	4/5 予備1台	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り			
平井 排水センター (汚水)	汚水ポンプ	2台 2台	水中ポンプ 〃	1台当り揚水量 4.0m ³ /min 8.0m ³ /min	4/4 予備1台	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り			
政津 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	2台 2台	水中ポンプ 〃	1台当り揚水量 11.5m ³ /min 24.5m ³ /min	4/4 予備1台	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り			

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設 の名称	主要な施設の 名称	数	構 造	能 力	摘 要
倉富 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	2 台 2 台	水中ポンプ 〃	1 台当り揚水量 6.0m ³ /min 13.0m ³ /min	4/4 予備 1 台
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
牟佐 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	2 台	水中ポンプ	2.0m ³ /min	2/2 予備 1 台
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
上道 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	2 台 3 台	水中ポンプ	3.2m ³ /min 4.9m ³ /min	2/3 予備 1 台
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
桑野 ポンプ場 (汚水)	汚水ポンプ	3 台	水中ポンプ	4.4m ³ /min	3/3 予備 1 台
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
中原ポンプ 場 (汚水)	汚水ポンプ	2 台	水中ポンプ	1.5m ³ /min	2/2 予備 1 台
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		

(第6表の2)

ポンプ施設調書（雨水）						
ポンプ施設の名称	処理区 の 名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位 ヘクタール)	1分間の揚水量 (単位 立法メートル)		摘要
				晴天時最大	雨天時最大	
金岡ポンプ場（雨水）	岡東処理区	岡山市東区 金岡東町1丁目	0.76	—	1,008.0	
浜ポンプ場（雨水）	〃	岡山市中区浜	0.38	—	936.0	
原尾島ポンプ場 （雨水）	〃	岡山市中区沢田	0.22	—	216.0	
古京ポンプ場（雨水）	〃	岡山市中区中納言町 岡山市中区 古京町1丁目	0.26	—	360.0	
平井排水センター（雨水）	〃	岡山市中区平井5丁目	1.11	—	1,464.0	
兼基ポンプ場（雨水）	〃	岡山市中区兼基	0.25	—	310.0	
瀬戸雨水ポンプ場 （雨水）	瀬戸処理区	岡山市東区瀬戸町下	0.12	—	423.0	
ポンプ施設の敷地内の主要な施設						
ポンプ施設 の名称	主要な施設の 名称	数	構 造	能 力	摘 要	
金岡 ポンプ場 （雨水）	沈砂池	5池	鉄筋コンクリート造り 上屋付	15.6m ³ /sec	5/5	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り			
	雨水ポンプ	5台	3台 横軸斜流ポンプ 2台 〃	1台当り揚水量 240m ³ /min 144m ³ /min	5/5	
	吐出水路	180.0m	鉄筋コンクリート造り			
浜ポンプ場 （雨水）	沈砂池	3池	鉄筋コンクリート造り 上屋付	15.3m ³ /sec	3/3	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り			
	雨水ポンプ	3台	立軸斜流ポンプ	1台当り揚水量 312m ³ /min	3/3	
	吐出水路	50.0m	鉄筋コンクリート造り			

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設 の名称	主要な施設の 名称	数	構 造	能 力	摘 要
原尾島 ポンプ場 (雨水)	沈砂池	3 池	鉄筋コンクリート造り	3.47m ³ /sec	3/3
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
	雨水ポンプ	3 台	立軸斜流ポンプ	1 台当り揚水量 72m ³ /min	3/3
	吐出水路	130.0m	鉄筋コンクリート造り 上屋付		
古京 ポンプ場 (雨水)	沈砂池	4 池	鉄筋コンクリート造り	5.81m ³ /sec	4/4
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
	雨水ポンプ	3 台	立軸斜流ポンプ	1 台当り揚水量 120m ³ /min	3/3
平井 排水センター (雨水)	沈砂池	8 池	鉄筋コンクリート造り 上屋付	22.0m ³ /sec	8/8
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
	雨水ポンプ	6 台	1 台 立軸斜流 2 台 立軸渦巻斜流 3 台 立軸斜流	1 台当り揚水量 240m ³ /min 135m ³ /min 318m ³ /min	6/6
	吐出水路	240.0m	鉄筋コンクリート造り		吐出水路には 河川分を含む
兼基 ポンプ場 (雨水)	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造り 上屋付	3.336m ³ /sec	2/2
	ポンプ棟	1 棟	鉄筋コンクリート造り		
	雨水ポンプ	2 台	立軸斜流ポンプ	1 台当り揚水量 155m ³ /min	2/2
	吐出水路	60.0m	鉄筋コンクリート造り		
瀬戸雨水 ポンプ場	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造り	砂溜り程度	2/2
	ポンプ	3 台	2 台 水中ポンプ 1 台 縦軸斜流ポンプ	1 台当り揚水量 106m ³ /min 211m ³ /min	
	上屋	1 棟	鉄筋コンクリート造り		

そ の 他 の 施 設 調 書

施設の名称	数量	構造	能力	摘要
光ファイバーケーブル	L=約 17km (幹線) L=約 37km (支線)	<ul style="list-style-type: none"> ・二重鉄線外装付きケーブル ・ステンレス外装付きケーブル ・ラップシースケーブル ・その他 	<p>100～200 心 (幹線ケーブル)</p> <p>2 心～1,000 心 (支線ケーブル)</p>	<p>遠方制御・遠方監視</p> <p>ポンプ場・ゲート</p>
I P 機器類	一式		100Mb～1Gb	<p>下水道管理高度化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集データを分析 ・計画・設計・施工・管理業務の効率化・適正化等
サーバ類	一式			
監視・制御装置類	一式			

毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

1. 事業費総括表

事業費総括表(総事業費)

公共下水道事業

単位:千円

項目	管渠	ポンプ場	処理場	計	備考
事業費	506,719,431	69,264,991	76,296,190	652,280,612	
	228,722,096	34,203,792	60,756,455	323,682,343	
工事費	481,383,459	65,346,576	71,675,379	618,405,414	
	217,285,991	32,268,837	57,076,794	306,631,622	
本工事費	481,383,459	65,346,576	71,675,379	618,405,414	
	217,285,991	32,268,837	57,076,794	306,631,622	
付帯工事費	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	
用地及び補償費	-	92,421	406,433	498,853	
	-	45,639	323,652	369,291	
事務費	25,335,972	3,825,994	4,214,378	33,376,344	
	11,436,105	1,889,317	3,356,008	16,681,430	

事業費総括表(令和6年以降)

公共下水道事業

単位:千円

項目	管渠	ポンプ場	処理場	計	備考
事業費	27,728,764	10,560,580	1,603,192	39,892,536	
	19,855,616	5,415,215	1,300,992	26,571,823	
工事費	25,965,412	10,352,041	1,475,304	37,792,758	
	18,592,940	5,308,281	1,197,211	25,098,433	
本工事費	25,965,412	10,352,041	1,475,304	37,792,758	
	18,592,940	5,308,281	1,197,211	25,098,433	
付帯工事費	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	
用地及び補償費	-	-	-	-	
事務費	2,716,887	308,889	141,257	3,167,033	
	1,262,676	106,934	103,781	1,473,390	

事業費総括表(総事業費)

特定環境保全公共下水道事業

単位:千円

項目	管渠	ポンプ場	処理場	計	備考
事業費	13,053,776	255,976	5,369,399	18,679,151	
	19,457,965	3,769,354	4,382,948	27,610,267	
工事費	12,401,087	131,737	4,491,131	17,023,955	
	18,485,067	1,939,877	3,666,033	24,090,977	
本工事費	12,401,087	131,737	4,491,131	17,023,955	
	18,485,067	1,939,877	3,666,033	24,090,977	
付帯工事費	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	
用地及び補償費	-	110,100	581,678	691,778	
	-	1,621,269	474,814	2,096,083	
事務費	652,689	14,139	296,590	963,418	
	972,898	208,208	242,101	1,423,207	

事業費総括表(令和6年以降)

特定環境保全公共下水道事業

単位:千円

項目	管渠	ポンプ場	処理場	計	備考
事業費	463,992	-	20,000	483,992	
	5,930,902	1,617,529	388,612	7,937,043	
工事費	434,485	-	20,000	454,485	
	5,553,739	1,585,588	388,612	7,527,939	
本工事費	434,485	-	20,000	454,485	
	5,553,739	1,585,588	388,612	7,527,939	
付帯工事費	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	
用地及び補償費	-	-	-	-	
事務費	29,507	-	-	29,507	
	377,163	31,941	-	409,104	

2. 下水道事業に関する財政計画書

公共下水道事業

年次	イ 経費の部 (単位：千円)							
	建設費					起債償還費	維持管理費	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	内用地費			
～R5	491,965,049 208,866,480	64,672,201 28,788,577	75,492,594 59,455,463	632,129,844 297,110,520	4,352,820 2,199,849	570,703,945 216,357,915	111,977,196 94,240,435	1,314,810,985 607,708,870
R6	2,442,206	913,319	139,656	3,495,181	0	4,397,140	1,915,291	9,807,612
R7	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,990,735	1,738,270	9,575,112
R8	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,994,622	1,739,964	9,580,693
R9	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,856,926	1,679,986	9,383,019
R10	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,687,793	1,606,316	9,140,216
R11	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,543,855	1,543,620	8,933,582
R12	2,902,235	750,316	193,556	3,846,107	0	3,308,236	1,440,990	8,595,333
R4～R7	27,728,764	10,560,580	1,603,192	39,892,536	0	73,875,967	13,472,553	127,241,056
R6～R12	19,855,616	5,415,215	1,300,992	26,571,823	0	26,779,307	11,664,437	65,015,567
合計	506,719,431 228,722,096	69,264,991 34,203,792	76,296,190 60,756,455	652,280,612 323,682,343	4,352,820 2,199,849	606,488,881 243,137,222	118,850,993 105,904,872	1,377,620,486 672,724,437

公共下水道事業

年次	ロ 財源の部 (単位：千円)										
	建設費の財源					維持管理費及び起債償還費の財源					
	国費	起債	市費	受益者負担金	その他	計	使用料	市費	その他	計	合計
～R5	165,445,047 88,757,016	380,593,850 170,676,529	65,192,415 27,830,462	15,374,787 7,402,337	5,523,745 2,444,176	632,129,844 297,110,520	235,904,757 101,784,352	271,433,989 84,606,507	175,342,395 124,207,491	682,681,141 310,598,350	1,314,810,985 607,708,870
R6	717,210	2,397,949	162,686	83,312	134,024	3,495,181	2,509,334	2,382,918	1,420,170	6,312,431	9,807,612
R7	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	2,277,409	2,162,677	1,288,919	5,729,005	9,575,112
R8	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	2,279,627	2,164,784	1,290,175	5,734,586	9,580,693
R9	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	2,201,048	2,090,163	1,245,701	5,536,912	9,383,019
R10	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	2,104,528	1,998,506	1,191,075	5,294,109	9,140,216
R11	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	2,022,386	1,920,502	1,144,587	5,087,475	8,933,582
R12	717,210	2,712,652	162,686	83,312	170,247	3,846,107	1,887,925	1,792,815	1,068,486	4,749,226	8,595,333
R4～R7	7,920,000	27,581,000	1,841,536	920,000	1,630,000	39,892,536	35,612,465	34,259,487	17,476,568	87,348,520	127,241,056
R6～R12	5,020,470	18,673,861	1,138,802	583,184	1,155,506	26,571,823	15,289,257	14,512,365	8,649,122	38,443,744	65,015,567
合計	169,465,047 93,777,486	394,563,850 189,350,390	66,113,183 28,969,264	15,334,787 7,985,521	6,363,745 3,599,682	632,280,612 323,682,343	233,796,332 117,066,609	287,704,684 99,118,872	182,338,854 132,856,613	725,339,674 349,042,094	1,377,620,486 672,724,437

特定環境保全公共下水道事業

年次	イ 経費の部 (単位: 千円)							
	建設費					起債償還費	維持管理費	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	内用地費			
～R5	12,821,780 13,527,063	255,976 2,151,825	5,359,399 3,994,336	18,437,155 19,673,224	703,600 115,781	9,811,848 17,516,348	3,433,642 7,629,711	31,682,645 44,819,283
R6	729,490	272,809	41,716	1,044,015	0	1,313,432	572,099	2,929,546
R7	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	1,192,038	519,224	2,860,100
R8	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	1,193,199	519,730	2,861,767
R9	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	1,152,069	501,814	2,802,721
R10	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	1,101,548	479,809	2,730,195
R11	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	1,058,554	461,081	2,668,473
R12	866,902	224,120	57,816	1,148,838	0	988,174	430,425	2,567,437
R4～R7	463,992	0	20,000	483,992	0	2,225,680	866,979	3,576,651
R6～R12	5,930,902	1,617,529	388,612	7,937,043	0	7,999,014	3,484,182	19,420,239
合計	13,053,776 19,457,965	255,976 3,769,354	5,369,399 4,382,948	18,679,151 27,610,267	703,600 115,781	10,937,012 25,515,362	3,874,438 11,113,893	33,490,601 64,239,522

特定環境保全公共下水道事業

年次	ロ. 財源の部 (単位: 千円)										
	建設費の財源					維持管理費及び起債償還費の財源					
	国費	起債	市費	受益者負担金	その他	計	使用料	市費	その他	計	
～R5	6,418,684 5,581,069	10,496,800 11,713,164	1,035,093 1,501,518	408,959 456,228	77,619 421,245	18,437,155 19,673,224	3,564,679 7,192,696	6,361,606 7,788,703	3,319,205 10,164,660	13,245,490 25,146,059	31,682,645 44,819,283
R6	214,232	716,271	48,594	24,886	40,032	1,044,015	749,541	711,781	424,209	1,885,531	2,929,546
R7	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	680,265	645,995	385,002	1,711,262	2,860,100
R8	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	680,928	646,624	385,377	1,712,929	2,861,767
R9	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	657,456	624,335	372,092	1,653,883	2,802,721
R10	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	628,625	596,956	355,776	1,581,357	2,730,195
R11	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	604,089	573,657	341,889	1,519,635	2,668,473
R12	214,232	810,273	48,594	24,886	50,853	1,148,838	563,925	535,516	319,158	1,418,599	2,567,437
R4～R7	80,000	320,000	43,992	40,000	0	483,992	673,707	1,707,368	711,584	3,092,659	3,576,651
R6～R12	1,499,624	5,577,909	340,158	174,202	345,150	7,937,043	4,564,829	4,334,864	2,583,503	11,483,196	19,420,239
合計	6,458,684 7,080,693	10,656,800 17,291,073	1,057,089 1,841,676	428,959 630,430	77,619 766,395	18,679,151 27,610,267	3,902,006 11,757,525	7,236,311 12,123,567	3,673,133 12,748,163	14,811,450 36,629,255	33,490,601 64,239,522

下水道 使用料 ※関連 事項	①接続率：93%（令和5年度末） → 94%（令和12年度：最終年度） 講じる対策： ・個別訪問による接続依頼の実施
	②有収率：85%（令和5年度末） → 87%（令和12年度：最終年度） 講じる対策： ・計画的な管路施設の点検，調査による不明水対策を実施し，有収率の向上を図る。
	③その他の講じる対策（下水道計画の見直し検討や徴収対策の取り組み） ・職員による訪問徴収を継続的に実施し，徴収対策の取り組みを行う。

3. 財源に対する考え方（建設費，管理費）

(1) 建設に関する考え方

A 国庫補助金

補助金対象事業の 1/2（管渠，ポンプ場）

B 地方債

補助事業起債 = (補助対象費 - 国庫補助金) × 85 / 100

単独事業起債 = 単独事業費 × 95 / 100

C 受益者負担金

負担率は対象事業費総額の 1/5 で事業の進捗に応じ，毎年対象区域を定めて，賦課し 3 年毎分割により徴収。

D 一般市費

総事業費 - (A + B + C)

(2) 管理費に対する考え方

A 起債償還方法

政府資金 30 年償還（内 5 年据置）利率 2.0% 元利均等償還

B 維持管理費

(管渠維持管理費) + (ポンプ場維持管理費) + (処理場維持管理費)

そ の 他 の 書 類

1. 公共下水道の設置，その他管理に関する条例
別項、岡山市下水道条例及び施工規則のとおり。

○その他の書類

◆（様式1）施設の設置に関する方針

	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考			
	指標等	現在 (R5末)	中期目標 (R12末)	長期目標						
汚水処理	下水道処理人口普及率	69.2%	74%	85%	平成27年度に見直した都道府県構想に基づく汚水処理の10年概成を目標とし、効率の良い地域から優先的に整備を実施する。 集落排水施設等の統廃合により管理の効率化を図る。	通常の下水道事業 下水道整備推進重点 化事業 下水道広域化推進総 合事業	令和12年度を目標 に国ヶ原地区ほか9 地区の農業集落排 水施設（処理人口 2,940人、処理面積 69ha）を下水道に 編入を予定。			
浸水対策	整備目標 53mm/hr	36% (279ha)	69% (528ha)	100% (767ha)	大規模浸水被害があった排水区を中心に整備をする。 自助・共助を促進するソフト対策の充実を図る。	浦安・津島排水区等の 管渠・ポンプ場の 施設整備事業 雨水取水ゲートの電 動化および操作の遠 隔化事業				
耐水化	水害時に おける機能確 保率	処理場	揚水機能が確保され た施設数：3	0% (0)	67% (2)	100% (3)	5年程度で揚水機能を確保する。ま た、ストックマネジメント計画との 調整により事業の効率化を図る。	止水板の設置、水密 性マンホール蓋の設 置、ケーブル貫通部 の止水材充填、設備 の高所移設		
			沈殿機能が確保され た水処理系列数：1	0% (0)	0% (0)	100% (1)				
			汚泥処理機能が確保 された施設数：3	0% (0)	67% (2)	100% (3)				
		ポンプ場	揚水機能が確保され た施設数 (ポンプ棟)：8	25% (2)	63% (5)	100% (8)			5年程度でポンプ棟の揚水機能を確 保する。また、ストックマネジメン ト計画との調整により事業の効率化 を図る。	止水板の設置、開口 部の閉塞、ケーブル 貫通部の止水材充填
			揚水機能が確保され た施設数 (ポンプ棟)：1	0% (0)	100% (1)	100% (1)				
			揚水機能が確保され た施設数 (ポンプ棟)：12	25% (3)	83% (10)	100% (12)				
耐震化	災害時に おける機能確 保率	重要な幹線等	80%	82%	100%	優先的に、液状化の恐れのある緊急 輸送道路等のマンホール浮上対策を 図るとともに、旧耐震基準（昭和56 年以前）で整備された施設（処理 場・ポンプ場）の耐震化を図る。	児島湖処理区管路耐 震化事業			
		下水処理場	40%	40%	100%		岡東浄化センター管理 棟耐震化事業			
		ポンプ場	37%	50%	100%		岡南ポンプ場・金岡 ポンプ場等耐震化事 業			
高度処理	高度処理の目標とする計画放流水質	足守以外 BOD:15mg/L T-N:20 mg/L T-P:2 mg/L 足守 BOD:10mg/L T-N:10 mg/L T-P:1 mg/L	足守以外 BOD:15mg/L T-N:20 mg/L T-P:2 mg/L 足守 BOD:10mg/L T-N:10 mg/L T-P:1 mg/L	足守以外 BOD:15mg/L T-N:20 mg/L T-P:2 mg/L 足守 BOD:10mg/L T-N:10 mg/L T-P:1 mg/L	-	-				
	高度処理実施率	96.5%	100%	100%	整備計画に基づき未整備となる処理場 については段階的の高度処理を導入する。	公共・特環 下水道事業				
合流式下水道 の改善	合流式下水道改善率	100%	100%	100%	対策完了済み	-				
汚泥の再生利 用	燃料又は肥料として有効利用された割合	100%	100%	100%	下水汚泥再生利用は、セメント資源 化、コンポスト化、溶融スラグ化を 実施	-				
その他処理水 の有効利用	処理水再利用量	26千m3	26千m3	26千m3	吉井川浄化センターの再生水を東部ク ャーで使用	再生水供給事業				

◆（様式2）施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	一般環境下は、重要度に応じて1回/8～23年の範囲で点検を行い、異状を確認した場合は調査を行う。また、特に調査が必要な場合は、1回/15～45年程度を目安に行う。特に腐食環境下にある管渠は1回/5年の頻度で点検を行い、異状を確認した場合は調査を行う。また、特に調査が必要な場合は1回/10年程度を目安に行う。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	1回以上/10年の頻度で目視調査を実施する。
水処理施設 (送風機本体)	1回以上/10年の頻度で目視調査を実施する。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	1回以上/10年の頻度で目視調査を実施する。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	調査結果より改築が必要な場合（緊急度Ⅰ・Ⅱ）に実施する。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度2以下で改築を実施する。
水処理施設 (送風機本体)	健全度2以下で改築を実施する。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度2以下で改築を実施する。

iii) 改築事業の概要（令和5年度～令和12年度）

主要な施設	改築事業の概要	
管渠施設	延長：1年間に概ね1.5km	
汚水・雨水 ポンプ施設 (ポンプ本体)	錦ポンプ場 政津ポンプ場 倉富ポンプ場 当新田ポンプ場 平田ポンプ場 万成ポンプ場 野殿ポンプ場 旭西排水センター 金岡ポンプ場 岡南ポンプ場 笹ヶ瀬ポンプ場 平井排水センター 岡東ポンプ場	汚水ポンプ設備ほか 監視制御設備ほか スクリーンかす設備ほか 自家発電設備ほか 自家発電設備ほか 雨水ポンプ設備ほか スクリーンかす設備ほか 受変電設備ほか 雨水ポンプ設備ほか 雨水ポンプ設備ほか 雨水ポンプ設備ほか 雨水ポンプ設備ほか 雨水ポンプ設備ほか 受変電設備ほか
水処理施設 (送風機本体)	—	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	岡東浄化センター 瀬戸浄化センター	監視制御装置ほか 計装設備ほか

b) 長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の 試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
2,609.1百万円/年	概ね100年	管路施設は、緊急度Ⅰ、Ⅱになった場合に改築を実施するよう設定。 処理場、ポンプ場は、健全度2以下で改築を実施するよう設定。